

# 公立大学法人新潟県立大学の中期目標期間の業務実績評価（期間評価）実施要領

平成27年7月8日  
新潟県公立大学法人評価委員会

## 第1 趣旨

この要領は、地方独立行政法人法第78条の2の規定及び当該規定に基づき定められた県規則（新潟県公立大学法人の業務運営並びに財務及び会計に関する規則）に基づき、新潟県公立大学法人評価委員会（以下「評価委員会」という。）が行う公立大学法人新潟県立大学（以下「法人」という。）の中期目標期間の業務実績に関する評価（以下「期間評価」という。）の実施について必要な事項を定めるものとする。

## 第2 評価の目的

評価委員会が行う評価は、法人の業務運営の自主的かつ継続的な見直し・改善を促し、もって、法人の業務の質的向上、業務運営の効率化、透明性の確保に資することを目的として行う。

## 第3 評価の基本方針

期間評価は、中期目標の達成状況を確認する観点から行い、評価に当たっては、総合的かつ効率的に行うこととする。

なお、評価の際は、大学の教育研究の特性や大学運営の自主性・自律性に配慮すると共に、評価を通じて、法人の中期目標の達成状況を県民に分かりやすく示すよう努めるものとする。

## 第4 期間評価の実施時期

期間評価は、当該中期目標期間終了後、概ね5月以内に実施するものとする。

## 第5 期間評価の実施方法

### 1 評価手法

期間評価は、その目的を効率的かつ効果的に達成するため、法人の中期目標に係る業務の実績の報告を踏まえ、大項目別に評価の上、中期目標の達成状況について総合的な評価（全体評価）を行う。

### 2 評価項目

評価項目は、表1のとおりとする。

### 3 評価基準

評価にあたっては、表2の取扱いを基本に、取組状況や外的要因等、それぞれの状況を総合的に勘案して評価するものとする。

## 4 評価の手順

### (1) 大項目別評価

#### ア 法人による実績報告

法人は、当該中期目標に定められた項目ごとの業務実績をとりまとめ、業務実績報告書を作成し、中期目標の期間の終了後3月以内に評価委員会に提出する。

#### イ 評価委員会による検証・評価

評価委員会は、法人から提出された業務実績報告書について、法人関係者からのヒアリング等により検証の上、表1に定める大項目ごとに、表2に定める評価基準により、評価する。

なお、評価委員会は、検証、評価を行う上で必要がある場合、法人に対して資料の追加提出を求めることができるものとする。

### (2) 全体評価

評価委員会は、大項目別評価の結果を踏まえ、表2に定める評価基準により、中期目標の全体的な達成状況を総合的に勘案して評価する。

## 第6 評価結果の取扱い等

### 1 評価結果の通知及び公表等

評価委員会は、評価結果を確定したときは、評価書としてとりまとめ、遅滞なく当該評価書を法人及び知事に送付するとともに新潟県ホームページ等で公表する。

### 2 評価結果の活用

法人は、評価結果を自らの業務運営等の見直し又は改善に活用・反映させていくものとする。

## 第7 評価方法の継続的な見直し

この要領については、期間評価の実施状況等を踏まえ、必要に応じて見直すものとする。

## 第8 その他

この要領に定めるもののほか、評価の実施に際して必要な事項は、評価委員会が別に定める。

### 附 則

この要領は、平成27年7月8日から施行する。

### 附 則

この要領は、令和3年2月12日から施行する。

(表 1 : 期間評価における評価項目)

評価区分	評価項目
大項目別 評価	中期目標に掲げる次の7つの目標ごとの達成状況
	1 教育に関する目標
	2 研究に関する目標
	3 地域貢献・国際化に関する目標
	4 業務運営の改善及び効率化に関する目標
	5 財務内容の改善に関する目標
	6 自己点検・評価、外部評価の実施及び評価結果の活用に関する目標
7 その他業務運営に関する重要事項	
全体評価	中期目標全体の達成状況

(表 2 : 期間評価における評価基準)

評価区分	評定	評語	判断の目安
大項目別 評価	S	中期目標の達成状況は優れている	業務実績及び中期目標 期間の中期計画の進捗 状況を総合的に勘案 し、評価
	A	中期目標の達成状況は良好である	
	B	中期目標の達成状況は概ね良好である	
	C	中期目標の達成状況はやや不十分である	
	D	中期目標の達成状況は不十分である	
全体評価		中期目標の達成状況は優れている	大項目別評価を総合的 に勘案し、評価
		中期目標の達成状況は良好である	
		中期目標の達成状況は概ね良好である	
		中期目標の達成状況はやや不十分である	
		中期目標の達成状況は不十分である	